

美浜町社会福祉協議会

弥右エ門さん家

令和5年度 小規模多機能型居宅介護サービス評価

◆自己評価

事業所自己評価

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年10月12日(17:40~18:15)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 7人

( )内は資料のみ

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	7人	0人	0人	7人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の気持ちの揺らぎを理解することができず、気づかいがたなかった。</li> <li>・利用者本人がその日その時で全く違うことがあるため、その都度対応するのに時間がかかる職員もいた。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規利用者が少なかった。</li> <li>・改善計画に具体性がなかった。</li> <li>・利用者への対応はその都度できた。</li> <li>・事前の情報と本人の様子が違う点があり困ったケースもあった。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	4	1	0	7
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	5	1	0	7
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	3	4	0	0	7
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	0	4	3	0	7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・本人にとって必要な支援を柔軟に提供できた。</li> <li>・家族や親族とも支援について共有できた。</li> <li>・新規利用前に資料やミーティングにて情報共有できた。</li> <li>・利用者との時間をかけ会話して情報を得るように努めた。また得た情報を職員間で共有できた。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の本心や深い部分での思いを把握できていない部分があった。</li> <li>・家族や親族と会う機会や話す機会がなく、関係性ができていない。</li> <li>・自宅での生活を軸に事業所として関わりを持っていない。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者・家族との関係性を構築するために、新規契約時にお渡しできる職員の顔写真入りのお知らせを作成する。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年10月12日 (18:15~19:05)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 7人

( ) 内は資料のみ

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	5人	2人	0人	7人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"><li>・短期目標を本人の身近で具体的な目標にして日々の会話につなげ実現できるよう努める。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"><li>・短期目標を意識できていない部分があった。</li><li>・会話で得た内容を共有して実践に繋がられていない。</li><li>・一人の利用者とじっくり話をする機会が持てていない。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	4	3	0	7
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	5	2	0	7
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	4	3	0	7
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0	4	3	0	7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>・プランについて職員会議にて共有することに取り組めた。</li><li>・個別計画を把握するよう努めた。</li><li>・利用者のしたいことなど、希望を把握し職員間で共有できた。</li><li>・本人のしたいことに寄り添い、支援ができた。</li></ul>

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>・利用者の希望を把握していても、実践に繋がられていない。</li><li>・その時々での利用者の希望について、勤務体制や業務を優先した考えになり瞬発的に動けない。</li><li>・その場、その都度で職員間での共有ができていないこともある。</li></ul>

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none"><li>・利用者の「～したい」に対応できるよう、その都度で職員間で実現に向けて検討する。</li></ul>

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年10月12日 (19:05~19:40)

3. 日常生活の支援

メンバー 7人

( )内は資料のみ

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	0人	0人	7人	7人

前回の改善計画	
・特になし	
前回の改善計画に対する取組み結果	
・前回の改善計画について取組み結果なし	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	0	6	1	7
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	3	4	0	0	7
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	7	0	0	7
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3	4	0	0	7
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	4	3	0	0	7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・利用者の表情や会話から些細な変化を把握して、ミーティングや個々の報告など職員間で共有できた。 ・身体的な変化や急変などにも看護師と連携して受診や救急搬送に繋がった。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・以前の暮らしについて十分な把握ができていない。 ・普段の会話から以前の暮らしや関りがあった方など知り得た情報を記載できていないなど共有ができていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・内部会議のライフサポートプラン見直し時に、得た情報を持ち寄り共有してプランに反映する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年10月12日(19:40~20:15)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 7人

( )内は資料のみ

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	0人	2人	5人	7人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"><li>事業所のパンフレット完成後、東地区集落の民生児童委員、福祉委員に手配りし事業所を知ってもらい繋がりを作っていく。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"><li>社協だより特別版については町内全戸配付であった為、手配りは行わなかった。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	3	4	0	7
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	7	0	0	7
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	4	3	0	7
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	3	4	0	7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>以前からあった近所の方や地域の方との関係性を途切れないう配慮しながら支援を行った。</li><li>自宅での本人の生活スタイルや生活リズムに合わせた支援を心がけている。</li><li>事業所が関わっていない時間の過ごし方の把握などを会話から得るよう努め、職員間で共有した。</li></ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>事業所が関わっていない時間の過ごし方が理解できていない利用者が多い。</li><li>一部の地区の民生児童委員や福祉委員とのみ繋がりが持てているが、関わりがない地区も多い。</li><li>以前は各福祉委員会やサロンに参加していたが、情報を掴みに行っておらず参加できていない。</li></ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"><li>東地区の福祉委員会に集落担当職員を通じて、事業所のパンフレットを配付する。</li></ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年10月12日 (20:15~20:55)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 7人

( )内は資料のみ

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	0人	0人	7人	7人

前回の改善計画	
	・特になし。
前回の改善計画に対する取組み結果	
	・前回の改善計画について取組み結果なし

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	7	0	0	7
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	5	2	0	0	7
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	4	3	0	0	7
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2	5	0	0	7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・心身の変化や環境変化に応じて、訪問や通いの追加、時間変更など柔軟に対応している。 ・家族の希望や介護負担軽減を考慮して泊まりの提供など支援を行っている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・利用者や家族へのアンケートなど、適切なサービス提供かを判断する方法がない。 ・事業所や行政、他の機関で支援しようとするが、地域の資源などを十分活用するがない。 ・利用者本人が困った時などに頼る存在を把握できていない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・利用者が在宅生活において、不安な時や困った時に頼れる人が誰なのかを把握して関わりを持つ。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年11月2日(17:05~18:00)

6. 連携・協働

メンバー 7人

( )内は資料のみ

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	0人	2人	5人	7人

前回の改善計画	・地域住民との関わりがもてることを計画して、実行する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・行事に対して計画、実行できていない。 ・管理者、職員の異動もあり業務的に余裕がなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	0	1	2	4	7
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	1	1	0	5	7
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	0	1	1	5	7
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	7	0	0	7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の方よりご寄付を頂けて、事業所を訪れて下さる。</li> <li>・事業所の避難訓練にて、地域の方が参加して下さいました。</li> <li>・地域の方の話し合いの場として事業所を活用してくれた。</li> <li>・時折、子どもが来所してくれる。</li> <li>・各会議に参加した職員から必要な報告があった。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の行事に参加できなかった。また各地区の行事についての情報をキャッチできなかった。</li> <li>・以前は事業所にて行事を開催して地域が訪れる機会があったが、近年はコロナの影響もあり行事の開催ができていない。</li> <li>・地域福祉の拠点としての啓発の意識が少なかった。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・来年11月を目処に事業所にて、焼き芋パーティーを地域の方と企画して実施する。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年11月2日(18:00~18:35)

7. 運営

メンバー 7人

( )内は資料のみ

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	0人	0人	7人	7人

前回の改善計画	<p>・弥右エ門さん家を知っていただくために、パンフレット完成後に回覧依頼に職員全員で回る。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>・社協だより特別版については町内全戸配付であった為、手配りは行わなかった。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	0	4	3	0	7
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	7	0	0	7
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	3	4	0	7
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	0	7	0	7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>・お便りを作成して、職員が各地区の民生児童委員や福祉委員への配付を行った。</p> <p>・担当者会議やモニタリング、日々の送迎時や連絡帳にて家族との関係性を築き意見を反映できている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>・以前は生きがい講座や認知症出前講座のような、地域に出向き関わりが持てる機会があったが現在は無い。</p> <p>・事業所について、山上区以外の地区での認知度が低く、地域福祉の拠点としての役割が持てていない。</p> <p>・東地区の民生児童委員、福祉委員が地域での課題について気軽に相談できる場所としての認知がされていない。周知できていない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>・事業所のパンフレット以外に地域福祉の拠点として周知できるチラシを作成する。</p>	



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年11月2日(18:35~18:55)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 7人

( ) 内は資料のみ

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	0人	0人	7人	7人

前回の改善計画	
	・特になし。
前回の改善計画に対する取組み結果	
	・前回の改善計画について取組み結果なし

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	1	5	1	0	7
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	1	2	3	7
③	地域連絡会に参加していますか	1	0	0	6	7
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	4	1	0	7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・内部研修、社協内合同研修、外部研修へ可能な限り参加できた。 ・内部研修にて各職員が講師役を務め、研修を行った。講師役を務めることで事前に情報収集や学習することで、より深く理解することができた。 ・転倒や交通事故などリスクを想定し、気持ちにゆとりを持ち行動できた。またヒヤリハットを職員間で共有して対応に努めた。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・外部の研修への参加が積極的にできなかった。また研修の情報を自らキャッチしていない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・内部研修にて各職員が講師役になり研修を担当する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年11月2日(19:00~20:10)

9. 人権・プライバシー

メンバー 7人

( )内は資料のみ

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	7人	0人	0人	7人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"><li>・介護負担が重い方には他機関、職員間で共有し見守りを強化していく。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"><li>・家族から介護負担などの聞き取りを行い、職員間で共有できた。</li><li>・日々の送迎時などの家族の様子などもミーティングにて共有できた。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	7	0	0	0	7
②	虐待は行われていない	7	0	0	0	7
③	プライバシーが守られている	1	6	0	0	7
④	必要な方に成年後見制度を活用している	0	3	2	2	7
⑤	適正な個人情報の管理ができている	2	5	0	0	7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>・利用者に対しての言葉遣いや対応について尊厳を保つよう常に心掛けている。</li><li>・プライバシー、個人情報についてはハード面において可能な限り対応している。</li><li>・成年後見制度、日常生活自立支援事業など必要に応じて活用している。また制度について職員間でも共有している。</li></ul>

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>・本人の思いや状態ではなく、業務を優先した声かけや誘導になっている場面がある。</li><li>・排泄面の声掛けや入浴時の対応にて配慮が欠ける場合があり、反省する。</li></ul>

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none"><li>・他の利用者の前で「トイレ」や「おしっこ」など直接的な言葉を使った声かけはしない。</li></ul>

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 美浜町社会福祉 協議会	代表者	乙見 康夫	法人・ 事業所 の特徴	当事業所は民家を改修した建物で家庭的な雰囲気大切にしており、地域に溶け込んだ佇まいで、地域との繋がりを重視している。利用者が今まで築いてきた地域や家族の中でひとり一人が望む暮らしが出来るように、必要に応じて機能を活かせる支援をしている。 また、家族ともコミュニケーションを多く持つようにし情報を共有するとともに、家族を支援することも意識している。
事業所名	弥右エ門さん家	管理者	池田 直暁		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	1人	1人	人	1人	1人	人	3人	人	7人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>同じ支援ができるように職員間の共有や理解を深め本人に寄り添った支援を心がける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>前回の改善計画に「特になし」が数か所あり、それに対しての評価はできない。</li> <li>日頃、常に関わっていないので評価をする事が難しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今回の改善計画には「特になし」が見られず、取り組みやすい改善計画となっていた。</li> <li>事業所評価を職員全体で取り組んでいた様子が伝わった。</li> <li>常の業務に加えて、評価ができていた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>年間を通じて中間となる第3回の運営推進会議にて定期的に事業所評価、外部評価の改善計画について振り返りを行う。</li> </ul>
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業所周辺の環境作りは継続して取り組んで行く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>運営推進会議での来所がほぼだが、不快な臭いなどは感じられない。</li> <li>周辺の草刈りなども地域の方が協力して行っている。</li> <li>寄付なども多い様子で地域の方が気軽に訪れていることがわかる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業所周辺の樹木が茂ってきている。防風にもなっている部分もあると思うが、周辺への影響も気になる。</li> <li>事業所玄関上の看板が経年劣化で見えづらくなっている。今後、修繕を考えていきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>看板の修繕を行事として企画し、可能な限り地域の方と一緒にやる。</li> </ul>
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナ禍ではあるが地域の困りごとなども多職種とも連携し関わりが継続して持てるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の中で事業所の車とすれ違うことが多くある。職員は頑張っていると思う。</li> <li>山上区民は弥右エ門さん家を理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>山上区以外の地区と関わりを持つ機会が少ないと事業所評価で挙がっていた。今後の課題として取り組むべきと感じた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域福祉の拠点として周知できるように東地区の福祉委員会にてパンフレットの配付を行う。</li> </ul>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の方が事業所を活用して打ち合わせを行った報告もあり気軽に訪れている様子がわかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者のいる地区とは何かしらの関わりを持つと良いと感じた。</li> </ul>	
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉委員会に出席し、地域の気になりな方についての情報共有を行い、必要に応じて地域の方と一緒に関わっていく。また、お便りの配布など、地域に出向く機会をつくる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営推進会議にて外出の報告があり、取り組みがわかる。</li> <li>・日頃の事業所の様子がわからないので、会議への参加やイベントへの参加がわからない。</li> <li>・利用者以外の心配な方との関わりがわからない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東地区の中でも利用者が住んでいる地区とそうではない地区で関わりが違うのではないか。</li> <li>・利用者が住んでいない地区とどのように関わりを持つかが課題になると感じる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東地区全体に弥右エ門さん家を周知するため、お便りの作成を継続して職員が配付を行う。また運営推進会議にて周知方法について議題に挙げ意見を頂く。</li> </ul>
E. 運営推進会議を活かした取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引く続き利用者との日々の関わりや事業所での過ごし方を写真や動画で知らせ事業所の取り組みを運営推進会議で説明していく。</li> <li>・職員の資質向上にもつなげていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内部会議や研修への参加の報告もあり、学んでいる姿勢が感じられる。</li> <li>・事例検討は個人情報の開示や専門的な知識が必要な部分もあり、運営推進会議では困難に思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営推進会議で介護や福祉についての勉強会を行なうと良い。</li> <li>・運営推進会議委員で計画して、地域住民対象に研修会のような場が持てると良いと感じる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員が研修等で学んだ内容を運営推進会議にて報告する勉強会を開催する。また運営推進委員が参画して山上区福祉委員会にて研修会を開催する。</li> </ul>
F. 事業所の防災・災害対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・BCPの策定に向けて災害などの緊急時に必要な行動を職員全員で考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所の避難訓練に参加した。有事の際は地区とお互い支え合っていきたい。</li> <li>・以前、山上区の消火訓練に職員の参加があった。</li> <li>・泊まりがある時は区長へ連絡が入るので、有事の際の把握が出来る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有事の際は事業所、地域が支え合える関係が必要だと考える。その為には日頃からの関係性が重要だと思う。</li> <li>・災害時などに福祉のことなどで事業所が頼られる存在になる必要がある。その為には各地区での日頃からの弥右エ門さん家の周知が必要となると</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・BCPを基に災害時における地域との連携について、運営推進会議の議題として挙げ、意見を頂く。また、可能な限り地域の防災訓練等に職員が参加する。</li> </ul>

			<p>感じる。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・現在、山上婦人の家に一時避難所としてAEDが設置されている。2台目の設置となった場合、土日祝日も職員が在中している弥右エ門さん家への設置が望ましいと考えている。</li></ul>	
--	--	--	---	--